

要点 3 漢文・漢詩読解の基礎 難易度 ★

1 次の漢詩を読んで、あとの問いに答えなさい。

春 眠 不 覚 曉
 処 処 聞 啼 鳥
 夜 來 風 雨 聲
 花 落 知 多 少

孟浩然

「」
 処 処 啼 鳥 を 聞 く
 夜 來 風 雨 の 聲
 花 落 つ る こ と 知 る 多 少

(1) 「」に入る書き下し文を書きなさい。

(2) 三行目の働きを説明したものととしてふさわしいものを次から選んで、その記号を書きなさい。

- ア 外の景色を歌って情景の空間的な幅を広げている。
 - イ 今の心境を述べて精神的な深みを与えている。
 - ウ 昨夜の情景にもどって時間的な広がりを与えている。
 - エ 空想の情景を表現して幻想的な味わいを加えている。
- (3) 四行目の口語訳としてふさわしいものを次から選んで、その記号を書きなさい。
- ア 花はどれほど散っただろうか。
 - イ 花が多少散ったようだ。
 - ウ 花が多少散ろうが知ったことではない。
 - エ 花はさぞかしたくさん散っただろう。
- (4) この詩の主題としてふさわしいものを次から選んで、その記号を書きなさい。
- ア 春の眠りを妨げられることへの不快感。
 - イ 刻一刻と変化していく自然になすすべもない自分。
 - ウ 風雨によって花が散ってしまうことの無念さ。
 - エ 春の眠りの心地よさと自然の美しさ。

2 次の漢詩を読んで、あとの問いに答えなさい。

黄 鶴 樓 に て 孟 浩 然 の 広 陵 に 之 く を 送 る 李 白

故 人 西 辭 黃 鶴 樓
 煙 花 三 月 下 揚 州
 孤 帆 遠 影 碧 空 尽
 唯 見 長 江 天 際 流

故人西のかた黄鶴樓を辞し
 烟花三月揚州に下る
 孤帆の遠影碧空に尽き
 唯だ見る長江の天際に流るるを

(1) この詩の形式を漢字四字で答えなさい。

(2) この詩は、だれがどこへ行くのを、だれがどこで見送ったのか。それぞれ書き抜いて答えなさい。

(3) 一行目には調点がありません。書き下し文を参考に、調点を施しなさい。

(4) 三行目の「孤帆遠影碧空尽」という見送り方から、作者のどんな気持ちや様子がわかりますか。考えて説明しなさい。

(5) 四行目の「唯だ見る長江の天際に流るるを」の部分普通の言い方になるように、語順だけを入れかえて書きなさい。

(6) 脚韻を踏んでいる文字をすべて書き抜きなさい。